

子どもの人権を守る体制や制度への課題と対応を問う

質問者 森 亘

厚生労働省は「相対的貧困」の子どもの割合は約14%で、こうした世帯では十分な食事を取れないこと、志望校への進学が困難であること、4人に1人が学習状況と学力に問題を抱えていることを公表している。格差拡大は子どもの人権や将来に影響を及ぼし、負の連鎖の根源となり得る。そこで次の3点を町長、教育長に伺う。①町の実情は。②子どもの人権を守る体制や制度への課題は。③負の連鎖解消への町、教育委員会の対応は。